

IMD「国際競争力調査」
我が国の国際競争力の対比表

競争力を強めている項目(ベスト5)	競争力を弱めている項目(ワースト5)
<p>< 経済情勢 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 対外投資資産のポートフォリオ。 2, GDP(国内総生産)の大きさ。 3, 消費者物価上昇率の低さ。 4, 購買力平価(PPP)で換算した GDP の大きさ。 5, 製品の輸出货量。 	<p>< 経済情勢 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 主要都市における生活コストの高さ。 2, GDP に占める輸出入の比率の低さ。 3, GDP に占めるサービス輸出の割合の低さ。 4, GDP に占める海外からの観光収入の低さ。 5, GDP に占める海外からの直接投資の低さ。
<p>< 政府の効率性 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 金保有を含めた政府総資産の大きさ。 2, 消費税の税率の低さ。 3, 為替レートの安定性。 4, 中央銀行の公定歩合の波及効果。 5, 地下経済などが経済発展の阻害になっていない。 	<p>< 政府の効率性 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 法人税率の高さ。 2, 外国人労働者の雇用を阻害する法規制。 3, 公共事業への海外企業の開放の不十分さ。 4, 社会的不利をもたらす差別(人種・男女等)。 5, GDP における財政赤字の比率の高さ。
<p>< 経済の効率性 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 株式市場での資金調達の大きさ。 2, 消費者満足度が高い。 3, パートタイム労働者の比率。 4, 製造部門における単位労働コストの低下。 5, 国内の上場企業数。 	<p>< 経済の効率性 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 経営者の起業精神の広がりが無い。 2, サービス業従事者の報酬の低さ。 3, 株主の価値の非効率的な管理。 4, 労働力人口の伸びの低さ。 5, 株主の権利保護が十分でない。
<p>< 経済インフラの整備 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 国内での特許取得数。 2, 再教育のための教育機関への入学率。 3, ブロードバンドへの投資。 4, 平均寿命の長さ。 5, 研究開発投資の規模の大きさ。 	<p>< 経済インフラの整備 ></p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 企業にとって必要とされる語学力の低さ。 2, 競争社会で要求される大学教育の対応度合い。 3, 産業用の電力料金の高さ。 4, 一人当たり耕地面積の少なさ。 5, 企業にとって必要な教育訓練経費の少なさ。